第42巻7号2018年11月1日発行（毎月1日発行）

ONE BOOK ONE LIFE 2018 11月号

掲 示 板

広瀬浩二郎氏を講師にボランティア研修会

近畿視情協（近畿視覚障害者情報サービス研究協議会）の今年度ボランティア・職員研修会が12月13日（木）10時～16時、玉水記念館で開かれます。午前中は、国立民族学博物館准教授・広瀬浩二郎氏の講演「指と耳で世界を見る」（仮題）、午後は点字と録音の２分科会に分かれ、点訳は元宮城教育大学教授・長尾博氏の講演、録音は講演とワークショップ「こんな時どうする!?　処理は判断力と柔軟性」を行います。参加申込は、所属する近畿視情協会員施設・団体まで（当館のボランティアは各係まで）。会員外も参加歓迎ですが、参加費500円をお願いします。

ヘレン・ケラー女史没後50年行事の受付開始

当法人主催「ヘレン・ケラー女史没後50年を偲んで～ヘレン・ケラー女史と岩橋武夫」（11月23日（金・祝）と24日（土）、大阪市中央公会堂）の参加申込受付が11月1日から始まります。記念式典（24日午後）と、朗読劇２回（23日午後と24日午前）それぞれについて定員400人で締め切りますので、参加ご希望の方はお早めに当館総務係（電話06-6441-0015）へお申込みください。

「盲導犬カレンダー」ほかチャリティグッズ入荷

来年の盲導犬カレンダーをはじめ、盲導犬訓練所のチャリティグッズが多数入荷しました。ご来館の際は、当館３階でぜひご覧ください。

写真左からキャンバストートバッグ（1,000円）。カレンダー（1,000円）。クリアファイル（２枚300円）。フェイスタオル（800円。他にハンドタオル500円も）。通信販売をご希望の場合は、盲導犬訓練所（電話0721-72-0914）まで。

11月の休館について

11月３日（土）と23日（金）は祝日のため全館休館。24日（土）は「ヘレン・ケラー女史没後50年を偲んで」のため全館休館させていただきます。

「マラケシュ条約」と「改正著作権法」が来年1月1日から実施

録音・電子図書等の「受益者」拡大と、国際交換に向けて

私たちにとって、今年は２重に記念すべき年です。というのは、世界に類を見ない視覚障害者等用のインターネット図書館「サピエ図書館」が、1988年に「てんやく広場」として誕生してから30周年を迎えたのに加えて、視覚障害者をはじめ「印刷物の判読に障害のある」人の読書環境の向上を目指す「マラケシュ条約」がこの10月1日批准され、条約に合わせて改正された著作権法とともに、来年１月１日から実施（条約発効と法律施行）されることになったからです。（館長　竹下 亘）

マラケシュ条約で拡がる録音図書等の利用者

マラケシュ条約は、正式名称は「盲人、視覚障害者その他の印刷物の判読に障害のある者が発行された著作物を利用する機会を促進するためのマラケシュ条約」といいます。2013年6月、北アフリカにあるモロッコ王国の都市マラケシュで開かれた国際会議で採択され、世界各国で批准が進められて来ました。批准（加盟）には、自国の著作権法の整備・改正が必要で、特に録音・電子図書等の著作権者の権利を制限することが求められますが、2016年9月30日には世界20ヶ国が加入して、条約が発効。日本では５年近い審議の末、今年４月、国会で条約加盟が承認され、５月に改正著作権法が成立して、先月漸く批准となりました。

この条約で変わるのは、まず録音・電子図書等の利用が認められる「受益者」の範囲が広がることです。

これまで日本における受益者は、条約をそのまま引用すると、「(a)盲人」と「(b)視覚障害（筆者注：弱視）又は知覚若しくは読字に関する障害のある者であって、そのような障害のない者の視覚的な機能と実質的に同等の視覚的な機能を与えるように当該障害を改善することができないため、印刷された著作物を障害のない者と実質的に同程度に読むことができないもの」に加えて、「(c)身体的な障害により、書籍を持つこと若しくは取り扱うことができず、又は読むために通常受入れ可能な程度に目の焦点を合わせること若しくは目を動かすことができないもの」も対象になります。

著作権法もこれに従って改正され、第37条第３項において、録音図書等の提供対象が「視覚障害その他の障害により視覚による表現の認識が困難な者」と改められました。

国際交換と、録音図書等のメール送信も開始

２つ目は、加盟国間で点字・録音・電子図書の国境を越えた交換が始められることです。これは当初から、特に発展途上国の視覚障害者等が先進国の録音・電子図書等を利用できることが条約の成果として期待されてきましたが、日本でも今後、外国の図書の利用が拡がるかも知れません。国際交換の窓口となるのは、各国の「権限を与えられた機関（AE ＝ Authorized Entity）」で、日本では全視情協と国立国会図書館が担当する予定です。

３つ目は、著作権法改正により、既にサピエ図書館において行われている録音図書等のインターネット配信に加えて、メールによる送信も認められることです。また、これまで著作権許諾が必要だったボランティアグループ等が、一定条件を備えた場合、許諾なしに録音・電子図書等を作成・提供できるようになることも検討されています。

「読書バリアフリー法」と補助金増額の期待

こうした流れの中、今年４月、超党派の議員連盟が結成され、「読書バリアフリー法」の立法化も進められています。法案の中身はまだ検討中ですが、視覚障害者等の読書環境の向上が具体策とともに進められることが期待されます。さらに、厚生労働省の来年度予算の概算要求にも、これまで予算化されていなかったサピエ図書館の運営費や、全国の点字図書館に対する新しい内容の補助金が盛り込まれており、12月末の確定が待たれます。

当館では、全視情協をはじめ関係団体と連携し、国や自治体に対して、ボランティアの皆さんの活動環境の向上を含めて、視覚障害者等への情報提供事業が少しでも充実・発展するように働きかけていきますので、関心と理解をお寄せくださいますようにお願いいたします。

「日本ライトハウス展2018」に過去最高の1,910人が来場
過去最多46社・団体の出展と、「時の人」の出演で超満員に

当法人では、社会福祉法人読売光と愛の事業団との共催で「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア2018」を10月13日（土）・14日（日）、難波御堂筋ホール（７階・８階）で開催しました。今回は、過去最多46社・団体の出展と、R-1ぐらんぷり2018王者の濱田祐太郎さんなどによる特別ステージを行ったところ、近畿を中心に沖縄、四国、山陰、東海、東京などから、過去最高だった昨年の1,714人を上回る1,910人もの方々がご来場くださいました。お客様の評価は非常に好評でしたが、エレベータが混み合って入・退場に長時間お待たせしたり、会場が狭く、騒がしいなどのご迷惑もお掛けしましたので来年は少しでも改善に努めたいと思います。（館長　竹下 亘）

メガネ型情報機器と触図用機器に注目

メインとなる機器・用具の展示では、今話題のメガネ型情報機器をはじめ、音声や触覚、見やすい表示などで使いやすい生活用品や家電品、本や書類を拡大したり音声で読み上げる読書器、白杖、点字機器など、初出展の８社を含め46社から数え切れない程の視覚障害者用具が集まりました。出展品の多さについてはお客様の評価が非常に高く、「新製品が多数あって良かった」「自分の知らない物が見られて良かった」「欲しかった物が買えた」などの声をいただきました。

中でも、今回注目と人気を集めたのは、メガネ型の電子情報機器（及びそれを活用したサービス）です。これは大きく２種類に分かれます。一つは、小型カメラを装着したメガネをかけて、目の前の物を撮影し、①インターネットに繋いで文字を読み上げさせるもの、②本体内の AI で文字を読ませたり、物や人の名前を伝えるもの、③インターネットでサポートセンターに繋いで説明してもらうサービス（写真下）です。もう一つは、弱視者がメガネ型の装置をかけて、目の前の物をメガネの中のスクリーンにはっきり映したり、網膜に直接映したりする機器です。

いずれも高額なのがネックですが、既にどんどん普及しているスマートフォンやタブレット型端末と相まって、今後、視覚障害者の情報機器の主流になることが予想されます。

一方、今回嬉しかったのは、浮き上がった文字や形や図を自分で書いたり、触察できる機器や触図印刷が出展されたことです。その中には、「みつろう」のペンで浮き上がった線を書いて、自分で触れたり、これまで手作業で作られてきた「立体コピー」（発泡用紙に熱を加えて、黒い線を浮き上がらせるもの）をパソコンから印刷できるプリンターもありました。当法人でも、３次元地形模型や触図の製作・普及に力を入れており、この分野の発展が期待されます。

『点毎』の佐木記者やAIスピーカーの講演も満席

特別ステージでは、新人芸人の濱田祐太郎さんと熟練の落語家桂文太（ぶんた）さんの２人（共に全盲）が人気を呼び、特に濱田さんのライブは立ち見どころか会場に入れない人も出る超満員（320人）となりました（写真次頁）。『点字毎日』の記者として活躍する佐木理人（あやと）さんの講演や、視覚を使わずに最新の情報機器を使いこなしてい

る品川博之さんの AI スピーカーの実演も関心を集め、皆さん熱心に聴き入っていました。さらに、当館の企画した「シネマバトル」(音声解説付き映画「シネマ・デイジー」のプレゼン合戦)と、「アプリバトル」(スマホアプリのプレゼン合戦)も発表者の熱演で盛り上がり、「来年も楽しいステージを続けて欲しい」という声をいただきました。

ガイドボランティアが「親切、丁寧」と高い評価

ライトハウス展の“自慢”は、ボランティアと職員による、きめ細かい会場内外のサポートです。今回も当館のボランティアに加えて、参天製薬株式会社の社員の皆様など60人余りが会場内のガイドの他、当館主催の「 iPhone 体験会」の補助、展示会前後の作業にご協力くださいました(お名前を最終頁に掲載)。

お客様からは「ガイドの方が親切で、説明が丁寧で、話しが聞きやすかった。」「ボランティアの方々が根気よく付き添ってくださったので、心ゆくまで展示会を回ることができた。」といった声をいただきました。この場を借りて、ボランティアの皆さんに心から感謝申し上げます。

主なアンケートの集計結果

来場者111人から頂いたアンケート回答の内、視覚障害等の方79人(全盲36人、弱視41人、読書困難２人)に絞って、主な結果をお伝えします。

◆日本ライトハウスの利用について

「よく利用している」32%、「時々利用することがある」42%、「ほとんど利用したことがない」22%、「どんな施設か知らない」４%

◆ライトハウス展の来場について

「よく来ている」48%、「時々来ている」25%、「初めて」23%

◆今回の展示会はいかがでしたか？

「とても良かった」30%、「良かった」53%、「普通」10%、「あまり良くなかった」５%

来年のライトハウス展は、以上の不評を少しでも減らせるように努力したいと思います。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2018年９月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点 字 製 作 ♣

９月分完成点字図書

17タイトル55冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

噫無情前篇
(V.ユゴー)　4冊
点:福井真由美
校:G校正　平野 健

噫無情後篇
(V.ユゴー)　3冊
点:福井真由美
校:G校正　平野 健

赤い傾斜(勝目梓)　5冊
点:前田久子
校:平野 健　前田美代子

あなたの悩みにおこたえしましょう
(信田さよ子)　3冊
点:増田芳子
校:G校正　野上満智子

JRニュース2018年10月号
(交通新聞社編)　3冊
点・校:金曜日グループ

シューフィッターに頼めば歩くことがもっと楽しくなる
(足と靴と健康協議会編)　2冊
点:長田啓子　浜田史子
校:G校正　辻 志津江

絶対に人に言いたくなるろくでもない三国志の話(うどん)　2冊
点:華崎律子
校:G校正　平野 健

線路つまみ食い散歩(久住昌之)
3冊　点:井上重子
校:G校正　平野 健

図書館と江戸時代の人びと
(新藤透)　5冊
点:西山和子
校:G校正　平野 健

日本の伝統 発酵の科学
(中島春紫)　4冊
点:清水浩子
校:木村寿子　平野 健

「ネコ型」人間の時代(太田肇)　3冊
　点:本条祐子
　校:G校正　八木光子
ハーバード日本史教室
　(佐藤智恵 他)　4冊
　点:細見康子
　校:G校正　平野 健
パンの人(藤森二郎 他)　2冊
　点:平澤敦子
　校:辻 志津江　篠原苑子
ビール「営業王」社長たちの戦い
　(前野雅弥)　4冊
　点:川崎安恵
　校:中川春美　平野 健
病気のサインは足裏で読む
　(前沢香苗)　3冊
　点:福元悦子　校:平野 健
やみつきバズレシピ(リュウジ)2冊
　点:加尾美千子
　校:今里みづ代　八木光子
私の夢まで、会いに来てくれた
　(東北学院大学震災の記録プロジェクト金菱清(ゼミナール)編)
　3冊
　点:井上眉美　梶原由美子
　校:G校正　平野 健

♠ 録 音 製 作 ♠

９月分完成録音図書

16タイトル(書名、編著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

大阪＋神戸＆京都ソースダイバー
　(堀埜浩二 他)　8:39
　音:植田美穂子
　校:有末 道　酒居よし枝
　八田芙未子
　編:町田美樹子
血管力革命(伊賀瀬道也)　5:15
　音:岩井悦子
　校:金井典子　嶋川真理子
　八田芙未子
　編:荒木良子
30円のブラックサンダーで100億円企業になった理由
　(Ｅ・ブー)　4:24
　音:坪田捷子
　校:上田道子　山崎千代子
　編:石井ふみ代
潮干狩りの疑問77(原田知篤)　6:18
　音:矢切素子
　校:柳本絹子　鳥山正彦
　本村英子
　編:伊東晴子
失敗できない社会人のためのあがり・緊張コントロールメソッド36
　(松本幸夫)　3:14
　音:嶋川真理子
　校:西村郁子　植田美穂子
　編:上月直子
シャーデンフロイデ(中野信子)　4:33
　音:川辺洋子
　校:岩田真智子　濵名あきよ
　岩崎千佐子
　編:山崎千代子
世阿弥(山崎正和)　7:43
　音:桂 公子
　校:川端真知子　山中眞理子
　松井喜美代
　編:山崎千代子
先生、原稿まだですか！
　(織川制吾)　6:19
　音:阪本由美子
　校:米谷治子　下山とよみ
　編:岸田素子
男子校という選択(おおたとしまさ)
　5:58
　音:阪本美紀　浜本裕子
　校:渡邊周子　有末 道
　吉田典子
　編:上月直子
日本の英語、英文学(外山滋比古)
　3:23　音:中原尚子
　校:前田元子　西田芳美
　編:山崎千代子
バー「サンボア」の百年(新谷尚人)
　8:59　音:山中眞理子
　校:山口孝代 上田道子
　阪本由美子
　編:山崎千代子
万国菓子舗お気に召すまま[3]
　(溝口智子)　6:10
　音:上月直子
　校:橋本万里　渡辺一枝
　編:石井ふみ代
病気が逃げ出す上体温のすすめ
　(今津嘉宏)　4:26
　音:兵頭賢一
　校:西田芳美　阪本由美子
　編:石井ふみ代
星空の谷川俊太郎質問箱
　(谷川俊太郎)　2:35
　音:野村昭子
　校:石原英子　米谷治子
　辻野玲子
　編:吉川順子
見えなくても戦国(茂木幹央)
　8:38
　音:岡 香代子
　校:谷澤耀子　二宮真理
　本村英子
　編:前田元子
みっともない女(川北義則)　4:10
　音:横山栄子
　校:畑 豊弥　遠藤敬子
　阪本由美子
　編:岩崎千佐子

♥ プライベート製作 ♥

点字図書

SuiteⅣ Allemande　1冊
　点:橋本和代　校:田中伸子
回復の喜び　参加者ガイド4
　(Ｊ・ベーカー)　1冊
　点:永藪直子　校:安井良恵
「金平糖」第129回 短歌サロン　1冊
　点:待田敏彦　校:若林安也子
聖書とは？(高木慶太)　1冊
　点:河村牧子　校:木村寿子
ナンプレ太郎2018年2月号
　(続き)　2冊
　点:塚本紀子　校:G校正
日本がもっと好きになる　1冊
　点:辻野純代　校:塚本紀子

働く人、雇う人のための
　ハンドブック[2018]
　(大阪府総合労働事務所)　4冊
　点:待田敏彦　校:G校正

録音図書
馬と仲良くなれる本
　(D・H・ピンチ)　3:37
　音・編:古谷あや子
　校:北川恭子　遠藤富子
マザー・テレサ
　(S・グレイ)　3:46
　音・編:坪田捷子
続走れ走れつっ走れ！
　(柳原利典)　12:55
　音・編:川添美智子
雇われ羊飼いのみたび言いたい放題
　学べる・折れる・黙想できる説教集
　第3弾(酒井俊弘)　12:39
　音・編:髙橋由紀江

◆ 定 期 刊 行 物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2018年10月号
発送:西垣泰子　山田一弘　木下正義

『読書』2018年10月号
デイジー版　1:08
音:下山とよみ　校:寺下千秋
発送:板波キミ　井川倭文子
宮野興子　並木昌子　宮崎ナオヨ

『アミ・ドゥ・ブライユ』点字版
第19号
点:梶原由美子　鴻上真理
南 佳奈　山根真紀子

『英語よもやま通信』
デイジー版2018年10月号 2:36
音・校・編:情報文化センター
　「英語チーム」
伊東晴子　志水節子　辻本紀枝
中島美穂　中原尚子　西田芳美
西和田惠子　眞津野秀子　山本 香

『お役立ち目録 2018年10月号
～食に関する本～』
デイジー版　0:13
音:下山とよみ　校:寺下千秋

『子供の科学』
デイジー版 2018年8月号　3:55
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子　岸田素子　吉川弘美
澤田美那子　夛田禮子　田中英子
土井明美　長田ひとみ　南浦京子
宮 清子　吉田 薫

『サイエンスかわら版』
デイジー版 2018年8月号　4:04
音・校・編:情報文化センター
　「理数チーム」
大桑久美子　北川温子　濵名あきよ
浜本裕子　福島博子　溝渕久美子
山本雅子

『日経パソコン』
デイジー版 2018年9月号　5:01
音・校・編:情報文化センター
石井那智子　小倉玲子　片岡珠子
桂 公子　金井典子　川端真知子
北川温子　木村純子　小林幸子
小森佳津子　坂口幸子　阪本由美子
佐々木マス子　佐山敦子
下山とよみ　夛田禮子　寺下千秋
寺田美枝子　西田芳美　西村郁子
二宮真理　橋本万里　浜本裕子
福島博子　前田元子　三上 菊
目連雅子　横山時子

『週刊新潮』デイジー版
◆2018年9月6日号　9:16
今岡松代　岡村勝彦　柏木和子
加藤紀美子　上田啓子　河原眞知子
木村加代　黒河典子　正田潤子
竹村京子　田野瀬潔子　中村千賀子
中村直美　中本和代　野村美穂子
久富恭子　兵頭つね子　深津綾子
福田佳代
編:中本和代

◆2018年9月13日号　9:52
井尻府三重　岩田真智子
上原多美子　大島幸枝　大橋恵子
大森恵子　大脇朱美　岡﨑節子
加藤和夫　上村裕子　坂口幸子
坂本雪枝　阪本由美子　佐藤圭子
佐藤公平　澤井 稔　沢田玲子
鈴木恵子　武市敦子　坪田捷子
西岡千代子　林 由子　兵頭賢一
前田元子　増田典子　矢代あき子
八十嶋敦子　山本晴代　横山栄子
吉田典子
編:小森由紀子

◆2018年9月20日号　9:53
荒木節子　池田和子　太田貴子
越智真弓子　北村優美子　帰村千恵
髙久俊子　詫摩多美子　寺西竹子
中村洋子　中本和代　成田由起
西村道子　西山トシ子　直場徳宥
橋本明子　服部秀美　星子鐵郎
前田元子　松原和子　守田喜久子
柳内登喜子　山下 豊　大和澄子
和田文子
編:中本和代

◆2018年9月27日 秋風月増大号
　10:33
有川美津子　飯島令子　大里いずみ
大塚しづ子　岡﨑節子　上村裕子
川添美智子　川端砂代子　姜 貞眞
久下悦子　坂本雪枝　佐藤圭子
佐藤公平　佐藤保子　澤井 稔
澤田由紀　沢田玲子　嶋津美香
嶋林茂子　関田通子　武市敦子
塚本和江　坪田捷子　中地淳子
中村京子　橋村惠子　濵 洋一
兵頭賢一　平田惠美子　弘津千加子
前田元子　森口慶子　山田啓子
和田啓子　和田ゆう子
編:古跡眞知子

◆新潮音訳協力グループ:
　八幡市民図書館朗読ボランティア
　　サークルよむよむ
　奈良県視覚障害者福祉センター
　　「草笛会」
　グループN-BUN　デイジー大阪

☆ 電子書籍 ☆

～一ツ橋綜合財団助成事業～
マルチメディアデイジー図書をはじめとする当館の電子書籍は、公益財団法人一ツ橋綜合財団のご助成により製作されています。

◆マルチメディアDAISY図書

地震がおきたら
　ｽｷｬﾝ･OCR作業:池尻三千子
　ﾃｷｽﾄ化:長井純子　森田敏子
　画像製作:加藤珠子
　DAISY編集:山田理子
　音:長井純子　吉川順子

ばけものつかい
　ｽｷｬﾝ･OCR作業:池尻三千子
　ﾃｷｽﾄ化:森田敏子　加藤珠子
　画像製作･DAISY編集:加藤珠子
　DAISY校正:山田理子
　音:前田綾子　伊志峰和代

いいとわるい
　ｽｷｬﾝ･OCR作業:岩井和美
　ﾃｷｽﾄ化:山田理子　加藤珠子
　画像製作:加藤珠子
　DAISY編集:長井純子
　音:二宮真理　吉川順子

心にのこるオリンピック･パラリンピックの読みもの１
　ｽｷｬﾝ･OCR作業:岩井和美
　ﾃｷｽﾄ化:山田理子　加藤珠子
　画像製作:加藤珠子
　DAISY編集:森田敏子
　DAISY校正:加藤珠子
　音:浜本裕子　佐藤圭子

◆プライベート製作

社会福祉用語辞典　第9版
　山田理子

閃めく経絡
　永藪直子

Panasonic おたっくす　取扱説明書
　森田敏子

❦ 館内お手伝い ❦

図書･情報サービス

飯村康志　板波キミ　板谷照美
上田敬子　海上映一　小椋美智子
片岡忠克　木村謹治　帰村千恵
小寺高子　小林弘子　武部はつ子
塚本紀子　当房公子　野間絹子
逸見恵子　宮嶋昌代　宮野興子
森本益子　若槻敬子　渡邊洋子
［茨木市バラの会］
片倉康子

電子書籍

池尻三千子　岩井和美
西村佐世子

情報システム

森田敏子

整理･情報サービス

板波キミ　板谷照美
鱗星千恵子

✎ 音 声 解 説 ✍
（ボイスぷらす）

◆シネマ･デイジー

「海難1890」
　ナレーション:中村京子
　台本制作･編集:中村京子
　松原 博
　日本語吹き替え:北川富美代
　鹿津直美　平林育子　廣野美代子
　古澤満寿枝　松原 博
【外部ボランティア】
　大石 徹　北野 充　清水賢造
　中島 進　林田 樹　脇塚 敏

「心の旅路」
　ナレーション･編集:那須由美子
　台本制作:那須由美子　松原 博
　台本校正:藤井倫子

「ホーム･アローン」
　編集:廣野美代子
　台本校正:中嶋真弓

❣ 対面リーディング ❣

青木幹雄　秋本直美　足立雅子
兄井寿美子　池本滋子　一色和子
犬塚敬彦　江口不二子　大坂陽子
大島幸子　大西裕恵　奥井秀子
奥西規代子　片山紀子　桂 公子
河上千鶴　古賀和子　小山妙美
坂本雪枝　澤井 稔　島 美緒
首藤博子　高橋美代子　髙橋由紀江
田那辺優子　田伏惠子　中本由美
西川真知子　直場徳宥　畠田幹子
林 久利　福島悦子　福地京子
麓 孜子　古木昭子　寶田サチヱ
細井昌子　本荘一子　前田元子
増尾明子　増山多惠子　眞野祥子
南 礼子　宮本和子　向井民子
望月 明　安井和久　八十嶋敦子
山内紀代子　山崎 彰　山下喜美
山田栄利子　横山栄子
９月　利用者10人･57件
　　ボランティア53人

＊前号で林 久利様のお名前が漏れておりました。お詫び申し上げます。

『対面リーディング通信』編集

木村謹治　澤井 稔　望月 明

✉ パソコンサポート ✉
（ボイスネット）

【9月実績】
例会:石川昌宏　伊藤 勇
　　木村朱美　阪本敏弘
　　村上栄一
訪問:三輪彰宏　村上栄一
HP更新:中条正信
週報:石川昌宏

❋ ご 寄 附 ❋

外園朝代　湯川欣晃
（敬称略をご容赦下さい）

音訳ボランティア養成講習会後期が開講

今年度後期の音訳ボランティア養成講習会が10月初旬開講しました。本講習会は①、②、③の３段階に分かれますが、今期は①が１クラス18人、②が火曜１クラスと水曜２クラスの合計36人受講されました。一人でも多くの方が次の段階へ進まれ、音訳・録音活動に加わられることを願っています。

韓国とエジプトから当館を見学

10月18日、韓国･仁川のクンソル自立生活支援センターの職員８人が来館。同センターは点字やパソコン訓練の他、小さな点字図書室も運営していますが、当館を見学して、自国との違いに驚いておられました。続いて10月23日にはエジプトのアレキサンドリア図書館から職員２人が来館。同図書館は博物館を含め職員は2,500人を数え、日本の支援でデイジー図書の製作も行っているそうですが、こちらも日本の点字図書館の独自性に驚いておられました。

「日本ライトハウス展」開催協力者

◆チラシ･ガイドブック発送、準備･片付作業
井川倭文子　板谷照美　小椋美智子
板波キミ　塚本紀子　並木昌子　西垣泰子
逸見恵子　宮崎ナオヨ　宮野興子　森本益子

◆iPhone 体験会　大前雅司　斧田綱子
川口千代　角本靖子　神谷孝子　田村文子
中谷惠子　名賀知子　向井民子

◆会場ガイド　生島貞夫　池本滋子
上田敬子　海上映一　小倉玲子　片岡忠克
加藤珠子　川村慈子　木原富子　小泉憲一
阪口雅代　佐藤久子　清水浩子　髙田智子
高階秀男　中本由美　中嶋真弓　那須由美子
橋本万里　平林育子　福井真由美　藤井倫子
古澤満寿枝　待田敏彦　松原 博　三原佳子
望月 明　安井和久　山本普実雄
雪岡加奈子　和田眞由美

[参天製薬株式会社] 井上聖隆　木村恵利香
佐々木郷　西浦賢輔　西浦莉加　野秋貴史
濱田 保　濱田美和子　福井由美子　三原昴市
宮本悦代　魯 文心　渡辺彩乃

あ ゆ み

【10月】
９日　音訳Ｖ講習会①､②火曜コース開講
10日　音訳Ｖ講習会②水曜２コース開講
13日･14日　日本ライトハウス展(全館休館)
18日　見学:韓国クンソル自立生活センター
20日　オープンデー(３人)
23日　見学:アレキサンドリア図書館
25日　全視情協大会(～26日､岐阜市
　　竹下､久保田､谷口､木田､花田)
29日　Ｖ友の会施設見学会(神戸アイセンター)

予　定

【11月】
８日　対面リーディングボランティアの集い
10日　オープンデー(館内見学日、要予約)
13日　実習:視覚障害生活訓練等養成課程
23･24日「ヘレン･ケラー女史没後50年を
　偲んで」(大阪市中央公会堂､全館休館)
30日　法人理事･評議員会(本部)

編 集　和田伸也さんが来館されました。
後 記　和田さんは2010年からパラ陸上競技国際大会に出場、2012年ロンドンパラリンピック5000ｍで銅、2017年ワールドカップマラソンで金メダルを獲得。２年後の東京パラリンピックに専念するためパラアスリート本業へ転向されます。「でも東京パラ以降のことは何も決まっていないんですよ」とのことで、「大きな決断をされたのですね」と申したら、「人生一度きりだから今やりたい事をしようと思って」と。背中を押してくれる言葉でした。(M2)

ONE BOOK ONE LIFE（ワン ブック ワン ライフ） 2018年11月号
発　行　社会福祉法人日本ライトハウス
　　情報文化センター(館長 竹下 亘)
住　所　大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)
　　TEL 06-6441-0015　FAX 06-6441-0095
　　E-mail info@iccb.jp
表紙絵　武部はつ子
発行日　2018年11月１日
定　価　1部100円　年間購読料1,000円